



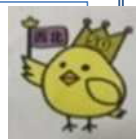
与野西北小だより

6月号

令和7年5月30日

- 【学校教育目標】 ◇みんなと協力する子（徳育） ◇自分の力で考える子（知育）
 ◇心身ともに健康な子（体育） ◇人との関わりを大切にする子（響育）
- 【学校経営方針】 みんなでつくる みんなの与野西北小学校
- 【児童会スローガン】 せ・い・ほ・く だ・い・す・き

【西北小学校50周年キャラクター】
西北五十丸



与野西北小学校 Tel.853-0109 ホームページアドレス <http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/>

みんなでつくる 楽しい学校

校長 緒方 健二

気温の変化が激しく、体温管理が難しい季節となりました。まずは、十分な食事と睡眠、そして適度な運動を心掛け、体調を整えて、元気に過ごしていきましょう。

さて、さいたま市では、6月を「いじめ撲滅強化月間」とし、「いじめは絶対に許さない」という風土を醸成するため、様々な取組を行ってまいります。本校では、6月の講話朝会で、「いじめを許さない。みんなで楽しい学校をつくっていきましょう」と呼びかける予定です。

内容を簡単に紹介しておきます。

みんなでつくる 楽しい学校

- いじめ → 相手が嫌だと思ふことをしたり、言ったりすること
- 人は幸せに生きる権利を持っている
 幸せに生きる権利を奪うことは許されない
- 心の傷を治す薬はない
- いじめをしてよい理由はない
- いじめは全員の問題
- 相手が嫌なことはしない・言わない
- いじめを受けた時、見た時は相談する
- 「いじめは絶対に許さない」を与野西北小の約束とする



小中学生への6年間のいじめ追跡調査

「仲間外れ・無視・陰口」

- ★された経験がある→9割
- ★した経験がある→9割



いじめは、どの学校でも
どの子にも起こる問題

基本姿勢は、「相手が嫌がることをしない・言わない」です。意図していなくても、自分の言動で相手を傷つけてしまうことがあります。その傷の深さは、人によって異なり、そのことに気づくことは難しいことです。そこで、自分自身が嫌な気持ちになった時には、率直にその気持ちを相手に伝えること、または、周囲で見えたり、聞いたりした場合には、教えてあげることが大切です。「言うは易く行うは難し」で、実際には難しいと思いますので、家族や先生など信頼できる大人に相談するという選択肢があることを知っておくことも大切なことです。

いじめに対する与野西北小学校の約束を「いじめは絶対に許さない」としました。「許さない」とは、「そのままにしない」ということです。嫌なことをされた人も、してしまった人も、見ていた人も、相談された人も、みんながそのままにしないで、しっかりと向き合い、対応していくことが大切です。学校では、教職員と子どもが一丸となって、「いじめは絶対に許さない」という約束のもと、「みんなでつくる 楽しい学校」を目指してまいります。

さいたま市硬筆展覧会及び埼玉県硬筆中央展覧会における個人情報の扱いについて

本校では、さいたま市硬筆展覧会に参加するため、全ての学年で硬筆の練習に取り組みます。6月の校内審査で代表となった場合は、さいたま市硬筆展覧会や硬筆中央展覧会(埼玉県)での作品展示及びホームページへの名前の掲載(上位入賞者のみ)の可能性があります。この点について、不都合がある場合は、担任へご連絡をお願いいたします。

